

BTCC

新規口座開設限定

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

【相場分析】主要暗号資産は大幅安、ビットコインも売り優勢

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/market-analysis-major-crypto-assets-were-sharply-lower-with-bitcoin-also-selling-off>



主要暗号資産は大幅安、ビットコインも売り優勢

6日の暗号資産（仮想通貨）では、午前10時現在、[ビットコイン（BTC）](#)は1 BTC = 4,747,979円（過去24時間7.39%安）、[イーサリアム（ETH）](#)は1 ETH = 356,709円（6.28%安）、[リップル（XRP）](#)は主に1XRP=78.18円（6.71%安）で取引された。

4日にはFOMC（連邦公開市場委員会）の結果は世界の金融市場の注目を集め、ビットコインは週半ばまで500万円を争っている。FOMCは4日、利上げを0.50ポイント引き上げ、6月からQT（量的引き締め）を開始することを決定。市場で警戒されていた0.75ポイントの大幅利上げについてパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が慎重姿勢を示したことで過度なリスクオフムードが後退、ビットコインは5日にかけて510万円台を回復した。

ただ、5日米国時間になると高インフレの封じ込めには0.75ポイントの利上げが必要になるとの見方が強まり、米長期金利が急伸し、米株式市場は前日の強い反発を逆転させて急落した。5日の仮想通貨に関しては、米金利高・ドル高を受け、ドルとヘッジさせる**テザー (USDT)** など一部**ステーブルコイン**が過去24時間比でプラス圏を維持する一方、主要仮想通貨は大幅安となった。ビットコインは500万円を大きく割り込んだ。

このほか、仮想通貨**テラ (LUNA)** の非営利団体である「Luna Foundation Guard (LFG)」は、5日に15億ドル（約1,900億円）以上のビットコインを買い増ししたことが注目されている。